



# 七本松

## 年次決算書 (2005年8月25日現在)

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
現金	47,336	運営費会計	700,000
普通預金	1,352,664	事業費会計	700,000
特別普通預金	—	食費会計	—
特別定期預金	10,736,248	特別会計	10,736,248
合 計	12,136,248	合 計	12,136,248

## 運 営 費

支 出			収 入		
科 目	本年度予算	決 算	科 目	本年度予算	決 算
国際協会入会金	8,000	2,060	前年度繰越金	2,616,182	2,616,182
国際協会費	150,000	159,781	通常会費	6,005,400	5,889,000
複合地区会費	110,160	107,820	入会金	100,000	50,000
地区会費	620,000	599,000	ファイナン	50,000	33,200
L誌特別負担金	80,000	67,971	頒布品収入	5,000	—
会場費	120,000	108,800	雑収入	481,800	462,922
例会運営費	1,350,000	974,399			
年次大会派遣費	50,000	40,000			
会議費	20,000	1,048			
旅費	600,000	510,038			
通信費	300,000	282,044			
什器備品費	200,000	215,775			
図書印刷費	350,000	252,715			
事務用品費	220,000	230,445			
事務所費	240,000	240,000			
人件費	1,030,000	1,030,000			
通勤手当	49,200	49,200			
登録料	500,000	392,000			
交際費	100,000	100,000			
慶弔費	250,000	296,450			
頒布品購入費	30,000	9,702			
会員祝品費	100,000	154,684			
雑費	60,000	364,478			
退職積立金	50,000	50,000			
交通災害保険金	8,000	7,200			
特別会計繰出金	600,000	162,389			
予備費	146,840	20,325			
例・事整備費用	1,916,182	2,250,980			
剰余		700,000			
運営費小計	9,258,382	9,051,304	運営費小計	9,528,382	9,051,304

## 事 業 費

科 目	本年度予算	決 算	科 目	本年度予算	決 算
事業費	2,620,000	1,893,795	前年度繰越金	700,000	700,000
特別会計繰出金	—	634,505	ドネーション	1,920,000	2,528,300
剰余	—	700,000			
事業費小計	2,620,000	3,228,300	事業費小計	2,620,000	3,228,300

## 食 費

科 目	本年度予算	決 算	科 目	本年度予算	決 算
支払い食費	1,445,400	1,407,200	会員食費収入	1,445,400	1,404,200
剰余金	—	—	ビジター食費	—	3,000
食費小計	1,445,400	1,407,200	食費小計	1,445,400	1,407,200
総 計	13,323,782	13,686,804	総 計	13,323,782	13,686,804

## チャーターナイト決算

(単位:円)

支 出		収 入	
科 目	決 算	科 目	決 算
事業費	6,871,780	特別積立金繰入	12,503,235
式典費	1,464,364	祝儀	590,000
祝宴費	1,603,519	登録料	1,160,000
広報費	707,380		
その他	3,606,192		
剰余金	—		
	14,253,235		14,253,235

## 監 査 報 告

木之本ライオンズクラブ  
認証状伝達40周年記念大会委員長 竹中一雄 殿

木之本ライオンズクラブ認証状伝達40周年記念特別会計の  
関係諸帳簿・決算報告書類の各事項について、平成17年8月  
25日監査したところ、その内容は正確かつ適正なものであるこ  
とを認めます。

平成 17 年 8 月 25 日

監査員 柴田 丈夫

## 監 査 報 告

木之本ライオンズクラブ会長 橋本 圭祐 殿

木之本ライオンズクラブ平成16年度会計の諸帳簿・決算報告書類の  
各事項について平成17年7月13日監査したところ、その内容は正確かつ  
適正なものであることを認めます。

平成17年 七月 十三日

監査員

浅井 浩  
柴田 茂



いししくい

## 我々の木之本ライオンズクラブ L北川雅弘

木之本ライオンズクラブは、会長を中心にチャーターメンバーや会員が  
交流を深めています。周年行事を始め、伊香郡少年スポーツ大会、障  
害児一日旅行、野外活動と地域の発展に努力しています。が、一般の人  
は何も知らないように思います。金持ちクラブとか特殊な団体のように  
思われている事が多い。実は違うのだ。会員は汗まみれになって肉休  
働をしたり、いろいろな智慧を借り、何回も会合を開いて企画し、そ  
れを実行している。当クラブ独自の奉仕団体であると思う。しかし、残念  
ながら一部の人は、その中身を知られていない。

広報委員会としては、クラブの内容を一般に発信することが必要と思っ  
ています。木之本クラブ誌「七本松」をクラブ員だけでなく、年三回  
発行のところに、一回はクラブ員以外の人にも発行したらどうでしょう  
か。大々的にあれもやっています、これもやっていると書くのでなく、写  
真を中心に、楽しくやっている様子を見て頂きたい。せっかく汗水流して  
造った「ふれあいの森飯ノ浦」も紹介し、一般の人々に利用して頂き、楽  
しんでほしいと思います。こんなおもしろい事がありますよとか。それ  
から分りやすく、読みやすい記事にする。ク  
ラブ員の会社や店にクラブ誌を置いてもらって、  
内容を理解して頂くことが必要です。

近年社会情勢が変化し、インターネットで情  
報が世界中へ発信される時代です。それに合  
わせていかなければならない我々も大変です。  
地域社会におきましても、不況で中小企業の  
経営状態の厳しい中、新入会員の募集もほん  
とに努力がたいと思います。

## 提 案

- 一、賛助会員制度がありますが、半年ぐら  
い会費三千元、五千円程度にして、クラブ  
の内容を知ってもらってから正会員入会を  
お願いします。
- 二、女性会員についてですが、三人位集まっ  
てもらい説明会を開く。女性会員特例を作  
る。例年一回のところを一回にするなど、  
入会しやすい環境を整える。
- 三、入会した新入クラブ員にはクラブにとけ込  
みやすいようにサポートする。スポンサー  
の他にサポート員を決める。
- 四、会社を退職した人を年五回ぐらいい例会に  
招待する。それによってライオンズクラブ  
活動を理解して頂き、入会をお願いしま  
す。そこでレオクラブ復活が必要と思いま  
す。周年行事の中でレオクラブ復活予算  
を組み、若者が入りやすい今流のクラブ  
にする。そうすることによって将来のクラ  
ブ員を育成する。三十才までの人で木之  
本独自のレオクラブとする。